

子育て支援



1 平成27年度 京丹後市幼稚園・保育所施設、運営内容、入所(園)児童数一覧

◆ 幼稚園

Table with columns: 区分, 〒, 住所, 幼稚園名, 園長, 内線番号, 市外局番(0772), 電話, 定員, 受入年齢, 児童数(0歳児, 1歳児, 2歳児, 3歳児, 4歳児, 5歳児), 月～金, 開所時間, 長期休業.

◆ 保育所

Table with columns: 区分, 〒, 住所, 保育所名, 所長, 内線番号, 市外局番(0772), 電話, 定員, 受入年齢, 入所人数(1歳児, 2歳児, 3歳児, 4歳児, 5歳児), 月～金, 開所時間, 一時預かり, 子育て支援センター, 施設.

## 峰山こども園の教育

研究目標	「主体的に活動し、健康な心と体で生きる力をもった幼児の育成」
研究主題	「どきどき わくわく きらっ！」 ～自己肯定感をはぐくみ仲間とともにかがやく心の育ちをめざして～
教育の重点	<p>1 「自己肯定感・主体性・協同性を育む」 ～自己の発揮と他者とのかかわりを通し、協同性と自尊感情の育成～</p> <p>2 「規範意識の芽生えを育む」 ～人権尊重の精神・規範意識の芽生えの心の育成～</p> <p>3 「言葉の力の育成」 ～対人関係をつなぐ言葉の力の育成～</p> <p>4 「親も子も育ちあうこども園」 ～保護者地域から愛され、信頼される幼稚園～</p>
<p>成果と課題</p>  <p>&lt;田植え&gt;</p>  <p>&lt;稲刈り&gt;</p>  <p>&lt;田んぼで泥んこ&gt;</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校支援ボランティアの田んぼを借り、どろんこ遊びや田植え・稲刈り体験をすることができた。思いきりどろんこになって開放感を味わったり、田んぼや米作りに関心を持ったりした。</li> <li>○田植えを通して学校支援ボランティア・保護者ボランティアの方と交流することができた。来年度はさらに充実させたい。</li> <li>○環境、時間、異年齢交流、保育者の関わり方等検討・計画・実行・評価・改善に努めた。登園後すぐに戸外遊びをすることで、子ども達が「早く遊びたい」と意欲的に登園し、主体性が育った。</li> <li>○「わくわく探検隊」と称して園外保育に出かけ、自然環境と触れ合った。園近隣の田畑や丹後鉄道高架下は毎日出かけられる場所になり、毎朝のマラソンコースとして全園児が自然に触れながら体を動かすことができた。</li> <li>○園外活動・給食・グループやチーム活動等を通して異年齢での保育を取り入れた。大人数であるが、子どもも保育者も名前と顔を覚え、こども園全児を全職員で保育する意識が高まった。</li> <li>○園庭開放を月2回行い、降園を園庭側にしたことにより、担任と話す機会や保育室の様子を感じてもらえる機会が持てた。</li> <li>○保護者会が中心になって行った木製遊具の修理・作成や運動会後のバザー・模擬店は、幼稚園の保護者がリードする形ではあったが、保育所保護者の参加もありひとつの目的に向かって協力する良い機会となった。保護者会活動を通して、家庭の教育力向上を支援していきたい。</li> <li>△「目と目を合わせて」挨拶したり会話したりすることは、今後も課題である。指導の仕方の工夫を重ねていきたい。</li> </ul>
<p>特徴的な活動</p>  <p>&lt;秋の遠足 りんご狩り体験&gt;</p>	 <p>&lt;保護者ボランティアによる木製遊具作り&gt;</p>  <p>&lt;お泊り保育で川遊び&gt; (5歳児)</p>  <p>&lt;和太鼓で表現&gt;</p>  <p>&lt;こども園なかよし交流会&gt;</p>

## 五箇保育所

<p>保育の理念</p>	<p>・「心豊かにたくましく生き生きとあそぶ子ども」をめざして児童福祉法第1条に定める児童福祉の理念に基づき運営を行う。</p>
<p>保育の目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・十分に養護の行き届いた環境の下に、くつろいだ雰囲気の中で子どもの様々な欲求を満たし、生命の保持及び情緒の安定を図る。</li> <li>・人との関わりの中で、人に対する愛情と信頼感、そして人を大切にする心を育てるとともに、自主、自立及び協調の態度を養い、道徳性の芽生えを培う。</li> <li>・保護者の思いを受け止め、子どもと保護者の安定した関係に配慮し保育士等の専門性を生かして支援をする。</li> </ul>
<p>保育方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもを温かく受容し、幼児が自己を十分に発揮しながら活動できる環境を用意するとともに、地域・家庭と連携を密にしていく。</li> <li>・自然の中で色々な体験を通して豊かな感性とたくましい身体づくりをする。</li> <li>・幼児期に望まれる心情、意欲、態度を引き出せるよう、一人一人の発達を大切にする保育、ぬくもりのある保育を心がける。</li> </ul>
<p>成果と課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人に合わせた援助の仕方など職員同士で話し合い、共通理解をしながら保育を行った。(全職員での子どもの見守り)</li> <li>・苦手なことに挑戦したり、自分からやってみようとしたり、力が発揮できるようになってきた。</li> <li>・五箇小学校や地域の方との交流の中で、いろいろな経験や触れ合いができた。</li> <li>・同年齢児が少ない学年があり、同年齢での遊びの充実や広がりができなかった。</li> </ul>
<p>特徴的な活動</p>	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center; margin: 5px;">  <p>2歳児が育てたひまわり</p> </div> <div style="text-align: center; margin: 5px;">  <p>みんなで仲良く</p> </div> <div style="text-align: center; margin: 5px;">  </div> <div style="text-align: center; margin: 5px;">  <p>いろいろな交流を通して</p> </div> <div style="text-align: center; margin: 5px;">  </div> </div>

# 大宮こども園の教育

研究目標	心豊かでたくましく、生き生きとあそぶ子ども <b>テーマ “笑顔 いっぱい げんきななかま”</b> <b>—— かんじて かんがえて みんなでつながろう。 ——</b>
研究主題	◎健康なからだと心を育て、幼児が自ら友だちとかかわろうとする態度や必要なことば力を身につけるためには、どのような環境の構成や保育者の指導と援助が必要か。
教育の重点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児自らが環境にかかわり、感動する体験を大切に、豊かな感性を養う。</li> <li>・自分の思いや考えを表現したり、行動できる力を養う。</li> <li>・幼児の取り巻く生活環境や健康について実態を把握し、基本的な生活習慣や態度を育てる。</li> <li>・常に園内外の安全指導・安全対策に留意する。</li> <li>・地域の自然や文化に触れ、生活体験や社会体験を豊かにする。</li> </ul>
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○さまざまな場所に出かけ、地域の自然に目を向くように援助することで、感動をことばにしたり、様々な表現活動に進めることができた。楽しさや嬉しさ・達成感を味わうことができた。</li> <li>○『朝の第一歩は挨拶から！』を園児や保護者に伝え、職員から進んで挨拶を行ってきた。挨拶の大切さを感じた親子が増え、挨拶の輪が広がった。また、朝マラソンや体操の時間を決めることで時間を意識する親子が増え、登園が早くなってきた。</li> <li>○子ども達と一緒に生活の仕方や活動内容を考えたり、活動の約束（ルール）を話し合うことで、楽しみながら集中して取り組むことができた。個々の発達に合わせた対応や保育を進めていくことで興味や関心・意欲を持って生活を進めていくことができるようになった。</li> <li>○保幼から小中一貫教育を進め、連携をしていく中で小・中学生へのあこがれや集団としての行動の仕方・ことばの使い方などを真似たり、いろいろなことに興味を持ち挑戦することができた。</li> <li>○さまざまな講師を迎え、交流することで挨拶の仕方・マナーなど、年齢年の楽しみ方や人とのかかわり・言葉使いを学ぶことができた。</li> </ul> <p>△個々の発達や状況を把握し、保護者と連携を持ちながら、遊びを通して主体的な生活や活動ができるように子ども達と環境を整えていく。</p>

## 特徴的な活動 《感動体験》《食育》《保幼から小中一貫教育》《保護者会（PTA）活動》

蓮の花畑（周枳区）



節分  
(心の鬼をやっつけよう)



園内での虫取り



保幼から小中一貫教育  
中学校より手作りベンチ



おひなさま



津波・地震合同避難訓練



地域の方との交流  
(五十河集落基幹センター)



ボールプール大好き！



保護者全員の大合唱



## 大宮北保育所

<p>保育の理念</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「生き生きとした子どもを目ざして」児童福祉法第1条に定める児童福祉の理念に基づき運営を行う。</li> <li>・集団の中で、一人ひとりの能力を最大限に発揮させ、豊かな人間性を持った子どもを育成し、安心して子育て、子育てができる環境を整える。</li> </ul>						
<p>保育の目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・十分に養護の行き届いた環境のもとに、くつろいだ雰囲気の中で子どもの様々な欲求を満たし、生命の保持及び情緒の安定を図る。</li> <li>・健康・安全など生活に必要な基本的な習慣や態度を養い心身の健康の基礎を培う。</li> <li>・人との関わりの中で人に対する愛情と信頼感、人権を大切にすることを育てるとともに、自主、自立、協調の態度を養う。</li> <li>・生命、自然や社会の事象についての興味や関心を育て、豊かな心情や思考力の基礎を培う。</li> <li>・生活の中で言葉への興味や関心を育て、喜んで話したり聞いたり相手の話を理解しようとする態度や豊かな言葉を養う。</li> <li>・様々な体験を通して豊かな感性を育て、創造性の芽生えを培う。</li> </ul>						
<p>保育方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての子どもが自分をかけがえのない存在だと感じ、自信をもって生活ができるように全職員で保育する。</li> <li>・家庭や地域社会との協働を図り、子どもの状況や発達過程を踏まえ子どもが安全で情緒の安定した環境を整え、養護と教育が一体となって豊かな人間性をもった子どもの育成をする。</li> </ul>						
<p>成果と課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさんの人とふれあう中で自分に自信をもち、周りの人にやさしい気持ちで関わられるようになってきた。また、職員の共通理解を深めることで子どもたちが自発的に行動するようになった。</li> <li>・地域の人とふれあう機会をもち、家庭と保育所だけでなく、地域全体で子育てできる環境にしていく。</li> </ul>						
<p>特徴的な活動</p>	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center; width: 33%;">朝のニュース隊</td> <td style="text-align: center; width: 33%;">共同製作</td> <td style="text-align: center; width: 33%;">親子ふれあいデー</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"></td> <td style="text-align: center;"></td> <td style="text-align: center;"></td> </tr> </table>	朝のニュース隊	共同製作	親子ふれあいデー			
朝のニュース隊	共同製作	親子ふれあいデー					
							

## 網野幼稚園の教育

研究目標	<p>幼児自らが意欲的に環境にかかわり、心豊かでたくましく生きる力を育てる。</p>
研究主題	<p>「どきどき わくわく きらっ！」          ～自己肯定感をはぐくみ仲間とともにかがやく心の育ちをめざして～</p>
教育の重点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼児自らが環境にかかわり、感動する体験を大切に、豊かな感性を養う。</li> <li>・ 自分の思いや考えを表現したり、行動したりする力を養う。</li> <li>・ 幼児を取り巻く生活環境や健康について実態を把握し、基本的な生活習慣や態度を育てる。</li> <li>・ 常に園内外の安全指導、安全対策に留意する。</li> <li>・ 地域の自然や文化に触れ、生活体験や社会体験を豊かにする。</li> </ul>
成果と課題	<p>○京都府公立幼稚園教育研究会の研究発表の年だったので、特に園内研修（エピソード研修、ワークショップ、講師を招へいしての研修、ビデオ研修など）に力を入れたことは、職員の資質向上につながった。</p> <p>○網野学園小中一貫教育のアプローチプログラムを本園の教育と合わせて具体化したことで、就学前に身に付けさせたい幼児の力が明らかとなり、実践につなげることができた。</p> <p>○PTAや地域の方、学校ボランティアなどのかかわりの中で、幼児の社会性の広がりや学びにつなげることができた。</p> <p>△要支援児に対する支援策や対応の仕方が適切であったか、不安や課題が残った。</p>
特徴的な活動	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>キッズサッカーIN 芝公園</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>PTAによる読み聞かせ</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>園開放『園児との交流』</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>小学校のマラソン大会見学</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>PTA主催の親子遠足</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>お泊り会『瓶カンテラで夜の散歩』</p> </div> </div>

## 網野みなみ保育所

<p>保育の理念</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「心豊かにたくましく生き生きと遊ぶ子どもをめざして」児童福祉法第1条に定める児童福祉の理念に基づき運営を行う。</li> <li>・集団の中で一人ひとりの能力を最大限に発揮させ、豊かな人間性を持った子どもを育成し、安心して子育てや子育てができる環境を整える。</li> </ul>		
<p>保育の目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達一人ひとりがたくましく生きる力を培う。</li> <li>・子ども達が意欲的に活動できるよう生活を整え、挑戦したことへの充実感を味わえるようにし、年齢なりの心情、意欲、態度を養う。</li> <li>・異年齢・同年齢の友だちと元気いっぱい遊ぶ。 (・豊かな感性を育てる・相手を思いやる優しさを育てる・自分で考え行動する力をつける。)</li> </ul>		
<p>保育方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域や家庭と連携をもち、安定した生活の中で情緒の安定を図る。</li> <li>・保育にかかわる専門職同士が協力したり、専門性を発揮しながら、養護と教育の一体的な展開を図り、保育内容の質を高め充実させる。</li> <li>・十分に養護の行き届いた環境の中で、個々の子どもの心身の健全な発達を図る。</li> </ul>		
<p>成果と課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異年齢を含む子ども同士のかかわりや地域のお年寄りとの交流の中で自分の考えを伝えたり相手の思いに気付くことの大切さを知ったり経験が深まった。</li> <li>・登降所時、玄関での見守りをする事で、あいさつや乗降車時、手をつないで行くなど駐車場でのマナーも周知できた。</li> </ul> <p>○保幼小中一貫教育の中でも重要視されている生活習慣の確立を保護者へ懇談会や子育て講演会などを利用して伝え、身につけさせて情緒の安定につながるよう進めていく。</p>		
<p>特徴的な活動</p>	<p>農業者クラブより 夏野菜栽培の指導</p>  <p>浜詰ディサービス交流</p> 	<p>パープルサンガコーチ のサッカー教室</p>  <p>お花いっぱい運動</p> 	<p>スイミングスクール コーチの指導</p>  <p>通学路歩行練習</p> 

## 浅茂川保育所

<p>保育の理念</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「生き生きとした子どもを目ざして」児童福祉法第 1 条に定める児童福祉の理念に基づき運営を行う。</li> <li>・集団の中で、一人ひとりの能力を最大限に発揮させ、豊かな人間性を持った子どもを育成し、安心して子育て・子育てができる環境を整える。</li> </ul>
<p>保育の目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心も体も元気な子どもを育てる。</li> <li>・思いやりのある豊かな心を育む。</li> <li>・丈夫な体と生きる力を養う。</li> <li>・自分の思いを伝えたり、人の話が聞ける子どもを育てる。</li> <li>・豊かな人間性をもった子どもを育てる。</li> </ul>
<p>保育方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然の中で様々な体験をし、命の不思議さを感じたり、いろいろな命を大切にできる豊かな心を育む。</li> <li>・保育にかかわる専門職員同士が協力したり、それぞれの専門性を発揮しながら、養護と教育の一体的な展開を図り、保育の内容の質を高める。</li> </ul>
<p>成果と課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同年齢の横のつながりを軸に職員間で連携をとりながら異年齢活動をすすめる中で、年長児への憧れ、年下児へのいたわりの感情が芽生え、色々なことに挑戦しようとする意欲や自発性、責任感が見られるようになり、自信や自己肯定感に結びついていった。</li> <li>・山、海、湖など恵まれた自然環境を活かし積極的に散歩に出かける中で体力をつけ、交通ルールも身につけている。また、小動物に触れたり自然と触れ合いながら楽しさや感動を体験し、ことばでの表現力につながっている。</li> <li>・自分の言いたいことは言えるが、相手の話に耳を傾け互いの思いを伝えあう“コミュニケーション能力”をどう育てていくか、また、様々な家庭環境の中、情緒的に不安定な子どももおり、保護者との連携をどうすすめていくかが課題である。</li> </ul>
<p>特徴的な活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・菜園活動（あさっこ農園）</li> <li>・浅茂川区敬老会参加</li> <li>・浅茂川区文化祭参加</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>(芝生でサッカー)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(とったぞ～！)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(神楽拝観)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(節分太鼓)</p> </div> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  <p>(年に2回デイサービス利用者さんとの交流)</p> </div>

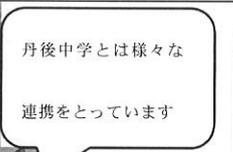
## 島津保育所

<p>保育の理念</p>	<p>○「生き生きとしたこどもをめざして」児童福祉法第1条に定める児童福祉の理念に基づき運営を行う。</p> <p>○集団の中で一人ひとりの能力を最大限に発揮させ、豊かな人間性をもった子どもを育成し安心して子育て子育てができる環境を整える。</p>
<p>保育の目標</p>	<p>○子ども達一人ひとりがたくましく生きる力を培う。</p> <p>○子どもが意欲的に活動できるよう生活を整え、チャレンジしたことへの充実感や満足感を味わえるように、年齢なりの心情、意欲、態度を養う。</p>
<p>保育方針</p>	<p>○保育に関わる専門職同士が協力し共に子育てをするなかで、専門性を発揮しながら、養護と教育の一体的な展開を図り、保育内容の質を高め、充実させる。</p> <p>○自然の中でいろいろな体験を通して、意欲的に活動する力を育てる。</p> <p>○地域や家庭との連携をもち、情緒の安定を図る。</p>
<p>成果と課題</p>	<p>○島津保育所ならではの小規模園の利点を生かし、異年齢児保育に取り組んだ。取り組みの中で年下の子へ思いやりや、年上の子への憧れの気持ちなどが自然に育ち、成長していく姿が感じられた。また、地域との交流（チューリップハウス・デイサービス・福祉ふれあいまつりなど）や活動を多く経験することで社会性が培われ、人と関わることの楽しさや大切さを味わうことができた。また、小学校と合同の行事や活動も多く、それによってスムーズな就学へと繋げることができた。</p> <p>○さまざまな家庭環境の中、普段から保護者と会話を多く持ったり、職員同士が連携をしっかりととりながら、家庭的な雰囲気の中で一人ひとりを温かく受け止め、安心して自己発揮出来るような環境を整え、さらに丁寧に対応していくことが大切である。</p>
<p>特徴的な活動</p>	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">  <p>小学校でチューリップの球根植えをしたよ！</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>デイサービスの方と遊んだよ！</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>チューリップハウスとの交流会♪</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>網高生のドリーム大作戦！</p> </div> </div>

## たちばな保育所

<p>保育の理念</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども一人ひとりを大切にし、心身ともに健やかに成長することを支援する。</li> <li>・保護者との信頼関係を築き、子育てを共に行う。</li> <li>・地域の子育て支援の充実を推進し、地域福祉に貢献する。</li> </ul>
<p>保育の目標</p>	<p>○子どもが現在をもっともよく生き、望ましい未来を作り出す基礎を培うために「生きる力を育む」。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・元気でたくましい子どもに</li> <li>・食べることを喜ぶ子どもに</li> <li>・友だちと仲良く遊び、思いやりの心を持った子どもに</li> <li>・元気にあいさつをし、自分の思いが話せる子どもに</li> </ul>
<p>保育方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもを温かく受容し、安定した生活と充実した活動ができるように地域や家庭と連携を密にする。</li> <li>・子どもが健康安全で情緒の安定した生活ができる環境を用意し、自己を十分に発揮しながら活動できるようにすることにより、健全な心身の発達を図る。</li> <li>・たて割り保育・園外保育を取り入れ、様々な経験を通して友だちと協同することを楽しんだり、自己肯定感を育み、社会性を培う。</li> <li>・地域における子育てを支援し、保育所を開放したり、丹後園や地域のひととの触れ合いを大切にし、つながりを深める。</li> </ul>
<p>成果と課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「あいさつ」を広めることで子供同士はもちろんのこと保護者同士も声をかけあう姿が見られるようになった。また、いろいろな活動に意欲的に取り組み、一人ひとりが自信をもって生活することができた。</li> <li>・職員間の連携を密にし、共通理解することで子どもたちが見通しをもち、安心して生活できるようにする。</li> <li>・異年齢の活動を深め、様々なことに興味や関心をもち、自分から挑戦できるような環境をつくっていく。</li> </ul>
<p>特徴的な活動</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>山登り探検</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>お話をペープサーに。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>お茶会で礼儀作法を学びました。</p> </div> </div>

## 丹後こども園の教育

研究目標	生き生きと遊び、人とのかかわりや体験を通して、心豊かでたくましく生きる力をもつ子を育成する。
研究主題	楽しんでひろがれ！つながれ！みんなえがお ～人とのかかわりを通して豊かな心を育むために～
教育の重点	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 遊びを通して多様な体験をし、経験したことや思いを言葉で表現する力を養う。又、人の言葉や話を聞こうとする意欲や態度を育てる。</li> <li>2 異年齢児交流の機会をもち、いたわりや優しさ、思いやりの心を育む。</li> <li>3 家庭との連携を密にし、保護者との信頼関係を深め、幼児の成長の喜びなどを共有し合い、自己肯定感や自尊感情、自己有用感を育てる。</li> <li>4 地域、保育所・幼稚園、小中学校などとの連携を深め、地域の自然や文化に触れ、自然体験・生活体験・社会体験を豊かにする。</li> <li>5 園内外の安全指導や安全対策に留意する。</li> </ol>
成果と課題	<p>○継続的な異年齢交流の取組により、生活のいろいろな場面でいたわりや優しさ、思いやりの心が育ってきた。さらに相手を思いやり、共に育ちあえる環境や関係づくりが大切である。</p> <p>○△人の話を聞く、思いを話すなど、繰り返しの指導により聞いたり話したりする姿が多くなった。しかし、今後も“聞く”事の大切さを教えていかなければならない。</p> <p>○挨拶運動、特に“ハイタッチ”の取組により成果はあった。しかし、自ら進んで挨拶をする雰囲気や環境づくりは今後も必要である。</p> <p>○「丹後学園」に向けて保幼小中の連携を大切にしてきたが、さらに「丹後学園」の教育目標を踏まえ、様々な場面で連携を図る。</p> <p>○△百姓一揆さんや地域の農業従事者の方に畑や田んぼの先生になっていただき取組を進めてきたが、さらに地域の方々とも連携をとっていきたい。</p>
特徴的な活動	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>丹後中学校との合同避難訓</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>丹後中学とは様々な連携をとっています</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>丹後町ならではの散歩コース</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>百姓一揆さんとは常に連携を取りながら野菜の植え方、育て方を教えていただいています。畑の先生です。</p> </div> </div>

## 宇川保育所

<p>保育の理念</p>	<p>○「生き生きとしたこどもをめざして」児童福祉法第1条に定める児童福祉の理念に基づき運営を行う。</p> <p>○集団の中で、ひとりひとりの能力を最大限に発揮させ、豊かな人間性を持った子どもを育成し、安心して子育て、子育てができる環境を整える。</p>			
<p>保育の目標</p>	<p>○「心も体もたくましく、生きる力を育む！」 ～やってみよう うかわっこ～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然の中で元気いっぱい遊ぶ</li> <li>・豊かな心や体を育てる</li> <li>・安全保育に留意する</li> <li>・食べる意欲を大切に食を広げる (米作り・野菜作りを通して食物に関心をもつ。)</li> </ul>			
<p>保育方針</p>	<p>㊦ 美しい自然の中で、よく食べ、よく寝て、よく遊ぶ、元気な子ども！</p> <p>㊧ 感謝の気持ちを大切に、感性豊かな子ども！</p> <p>㊨ わくわく・ドキドキ・レッツ・ゴー！ 仲間の「わ」を大切にし、チャレンジできる子ども！（手・足・身体・頭をいっぱい使う）</p>			
<p>成果と課題</p>	<p>○職員間で連携を図り異年齢保育を行う中で、思いやりの気持ちや責任感を持って意欲的に子ども達が活動し、個の力を発揮できる環境に繋がった。</p> <p>○異年齢で散歩や川遊びなど、宇川の自然にふれる活動を意図的に持つ中で、小動物にも親しみ、豊かな心や元気な体づくりを図ることができた。</p> <p>○菜園活動のサル対策に親子で案山子作りに挑戦。網を張り怪獣を置くことで野菜の成長を観察し育てる楽しみや収穫する喜びが味わえ、豊かな心を育むことができた。</p> <p>○地域の方の協力のもと米作りに取り組んだ。田植え、親子行事で稲刈り、祖父母とおにぎりクッキングなど、食を通して地域との交流や世代間交流を行うことで、食への関心や感謝の気持ちが高まっていく様子がみられた。</p> <p>○丹後町スタートカリキュラムを基に年間を通して保幼小連携活動を行い、小学校との交流が深められ、スムーズな就学へと繋がるよう勤めた。</p> <p>△自分の思いをクラスの中では話せても、外部の人に表現できなかったり、気後れしてしまう実情がある。</p>			
<p>特徴的な活動</p> <p>川遊び</p> 	<p>鮎の放流</p>  <p>淀高原ふれあい牧場と羊の毛刈り体験</p> 	<p>泥んこ運動会</p>  <p>稲刈り</p> 	<p>田植え</p>  <p>稲刈り</p> 	<p>親子で案山子作り</p>  <p>祖父母とおにぎりクッキング</p> 

## 弥栄こども園の教育

研究目標	自然に親しみ丈夫な体と豊かな心を持った子ども
研究主題	「一人ひとりの良いところを見つけよう！」 ～笑顔あふれる あいさつ隊～
教育の重点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明るく伸び伸びとした行動力、健康・安全な生活に必要な習慣や態度を育成する。</li> <li>・園生活での身近な人と親しみ、かかわりを深め、豊かな人間関係を結ぶ力を育成する。</li> <li>・身近な環境や自然に自ら関わり、発見や考えたことを生活に取り入れる力を育成する。</li> <li>・自ら思いや考えを伝えたり、人の話を聞いたりする豊かなコミュニケーション力を育成する。</li> <li>・五感を磨き、豊かな感性や表現力を育成する。</li> </ul>
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子ども達が作り出すサーキットなどを取り組み、楽しみながら体力や友達を作る力を育むことができた。</li> <li>○計画的に園外教育に取り組み、自ら自然に働きかけ、発見や感動を体験させる活動の充実を図ることができた。</li> <li>○異年齢活動や地域連携活動を充実させ、豊かな人間関係を結ぶ力を育むことができた。</li> <li>○当番・野菜栽培・カイコ飼育・異年齢活動・地区サロン訪問等を充実させ、思いやる心や自尊感情を育むことに努めた。</li> <li>○園生活の全ての聞く場面・思いを伝える場面や創作劇の取り組みを通して、言葉を介した教育活動を充実させ、表現力の育成を図ることができた。</li> <li>○弥栄小学校との「もうすぐ一年生 体験入学推進事業」を通して、年間を通し、計画的に幼小連携教育活動を充実させ、小学校との日常的な交流を深めることができ、小1プロブレムの解消に努めた。</li> </ul> <p>△バス通所、多様な降園時刻対応のための降園方法により、保護者と毎日直接会話をする機会が減ったことに対して、より効果的な子育て支援のための情報連携の工夫を図る。</p>

### 特徴的な活動

鮎の放流



カイコの飼育



高齢者との交流



田んぼ体験（稲刈り）



サーキット遊び



弥栄小学校との交流



# 久美浜保育所

<p>保育の理念</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「生き生きとした子どもをめざして」児童福祉法第1条に定める児童福祉の理念に基づき運営を行う。</li> <li>・集団生活の中で、一人一人の能力を最大限に発揮させ、豊かな人間性を持った子どもを育成するための環境を整える。</li> </ul>
<p>保育の目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが意欲的に活動できるように生活環境を整え、チャレンジしたことへの充実感や満足感を味あわせ、発達年齢なりの心情、意欲、態度を養う。</li> </ul> <p>《めざす子ども像》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体が丈夫で元気な子ども</li> <li>・心豊かで思いやりのある子ども</li> <li>・自分のことは自分でする子ども</li> <li>・友だちと仲良くあそぶ子ども</li> <li>・自分の思いを伝えたり、人の話が聞ける子ども</li> </ul>
<p>保育方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・十分に養護の行き届いた環境の中で、個々の子どもの心身の健全な発達をはかる。</li> <li>・一人一人が愛され、安心感を持って過ごす中で自己肯定感を育み、可能性を十分に発揮できるようにする。</li> </ul>
<p>成果と課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度初めに「子育て講演会」を開催したことで、1年間、保護者の共通認識ができたが、成果までにはいたらなかった。</li> <li>・全児童が「保育所大好き」の気持ちを持てず、また、気になる子の手立てなど継続が必要な為、保育内容、保育士の質向上に努力が必要である。</li> <li>・行事の度に感想やご意見を記入してもらい、今後の改善に向けての参考にした。</li> </ul>

## 特徴的な活動

春の親子遠足(消防署・峰山図書館)



親子で訓練の様子を見学・読み聞かせや工作作り  
親子で音楽読み聞かせ(年度末参観にて)



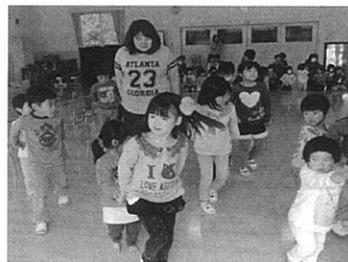
毎年の中学生職場体験



菜園活動



大きなスイカが収穫できました。



異年齢での遊び

梨狩りに久美浜3園合同で招待してもらおう。



ボランティアさん

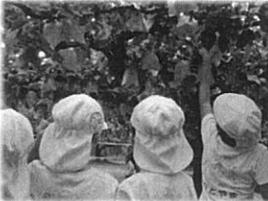


マジックショー



吟松亭さんのぼた餅

## かぶと山こども園の教育

<p>研究目標</p>	<p>「元気 勇気 笑顔 つながれ仲間」 ～一人ひとりが輝いて みんなとつながる喜びを感じよう～</p>
<p>研究主題</p>	<p>幼児自らが興味関心を持って環境に関わり、心豊かでたくましく、生きる力を培うためには、どのような環境づくりや保育者の指導と援助が必要か。</p>
<p>教育の重点</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼児自らが環境に興味関心を持ち、様々な体験を通して自分に自信を持って意欲的に活動する力をつける。</li> <li>・ 自分の思いや考えを表現したり、行動できる力を養う。</li> <li>・ 自らの健康やリズムのある生活に関心を持ち、基本的な生活習慣や態度を養う。</li> <li>・ 常に園内外の安全対策に留意する。</li> <li>・ 地域の自然や文化に触れ、生活体験や社会体験を豊かにする。</li> </ul>
<p>成果と課題</p>	<p>○園庭の環境を整えることで、遊びこむことができた。また、戸外活動を多く取り入れることにより、体幹・足腰がしっかりしてきた。</p> <p>○高校生・老人クラブ・ボランティアなど地域社会の方々との関わりが増え、たくさんの体験をすることができた。</p> <p>○保育者が幼児の気持ちを汲み取り待つことで、思いや考えを自分の言葉で表現できる子どもが増えてきた。</p> <p>△自然と挨拶ができる雰囲気づくりを工夫する。</p> <p>△支援を要する幼児について、保護者・専門機関との連携は比較的取れたが、定期的に懇談し園と家庭との連携を深めていく。</p> <p>△職員一同が同じ目標・ねらいに向かい、同じ意識を持って教育・保育にあたることのできる集団作りをしていく。</p> <p>△園内研修の充実・研修の場や時間を保障していく。</p>
<p>特徴的な活動</p> <p>親子交通安全教室</p>  <p>水泳指導</p> 	<p>久美高生との種まき交流</p>  <p>果樹開き</p>  <p>朝マラソン・体操</p>  <p>世代間交流</p>  <p>お茶会</p>  <p>地域行事への参加</p> 

## こうりゅう保育所

<p>保育の理念</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「生き生きとした子どもを目ざして」児童福祉法第1条に定める児童福祉の理念に基づき運営を行う。</li> <li>・集団生活の中で、一人ひとりの能力を最大限に発揮させ、豊かな人間性を持った子どもを育成し、安心して子育て・子育てができる環境を整える。</li> </ul>
<p>保育の目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活に必要な基本的な生活習慣や態度を養う。</li> <li>・健康で明るい子どもを育てる。</li> <li>・思いやりがあり感性豊かな子どもを育てる。</li> <li>・好奇心や探究心をもって挑戦する子どもを育てる。</li> </ul>
<p>保育方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもを温かく受容し、安定した生活と充実した活動ができるように地域や家庭と連携を密にします。</li> <li>・幼児期に望まれる心情・意欲・態度が達成されるよう一人ひとりの特性や発達に応じた指導を行ないます。</li> <li>・自然の中でいろいろな体験を通して、意欲的に活動する力を育てます。</li> </ul>
<p>成果と課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・縦割り保育に春から取り組み、年間を通していろいろな場面で縦のつながりを大切にして活動してきたことにより、一体感が生まれてきた。その中で子ども同士で解決しようという自立心も芽生え、また、年下児が年上児への興味、憧れからチャレンジ精神が旺盛になった。</li> <li>・子ども達が安定した生活を送るために生活点検週間を設けるなど保護者と一緒になり取り組んだが、情報連携が不十分になった。</li> </ul>
<p>特徴的な活動</p>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>笑顔でつながろう！ みんな仲良し！！</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>みんなで散歩・砂遊び！お店屋さんごっこもみんなで準備！</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>

3 平成27年度 放課後児童クラブ登録児童数

児童クラブ名		H14.4.5		H19.4.1		H21.4.1		H13.4.1		H26.4.1		H19.4.1		H19.4.2		H18.4.3		H18.4.3		H17.4.18							
開設年月日	開設場所	専用面積	開設時間	休業日	定員数	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	
峰山放課後児童クラブ	旧新山保育所	334㎡	授業終了後～午後6時30分 長期休業期 午前7時30分～午後6時30分	土曜日 午前7時30分～午後6時30分 日曜・祭日 8月13日～8月16日 12月29日～1月4日	70	20	19	18	4	2	1	64	20	19	18	4	2	1	8	64	20	19	18	4	2	1	8
長岡放課後児童クラブ	長岡小学校	70㎡	同左	(峰山にて実施予定)	40	6	5	8	6	5	0	30	6	5	8	6	5	0	4	30	6	5	8	6	5	0	
吉原放課後児童クラブ	吉原小学校	95㎡	同左	(峰山にて実施予定)	55	10	11	7	5	1	0	34	10	11	7	5	1	0	7	34	10	11	7	5	1	7	
大宮放課後児童クラブ	大宮北保育所	137㎡	同左	土曜日 午前7時30分～午後6時30分	70	16	18	17	6	4	1	62	16	18	17	6	4	1	10	62	16	18	17	6	4	10	
口大野放課後児童クラブ	旧口大野保育所	384㎡	同左	(大宮にて実施予定)	70	25	14	16	10	8	1	74	25	14	16	10	8	1	14	74	25	14	16	10	8	14	
網野南放課後児童クラブ	網野南小学校	92㎡	同左	(網野北にて実施予定)	50	18	14	12	9	0	0	53	18	14	12	9	0	0	16	53	18	14	12	9	0	16	
網野北放課後児童クラブ	網野北小学校	92㎡	同左	土曜日 午前7時30分～午後6時30分	50	12	14	8	5	5	0	44	12	14	8	5	5	0	0	44	12	14	8	5	5	0	
丹後放課後児童クラブ	旧豊栄保育所	208㎡	同左	(弥栄にて実施予定)	40	12	4	1	0	0	0	17	12	4	1	0	0	0	2	17	12	4	1	0	0	2	
弥栄放課後児童クラブ	弥栄庁舎3階	136㎡	同左	土曜日 午前7時30分～午後6時30分	50	9	8	8	8	5	0	38	9	8	8	8	5	0	6	38	9	8	8	8	5	6	
久美浜放課後児童クラブ	旧海部保育園	200㎡	同左	土曜日 午前7時30分～午後6時30分	70	15	12	9	9	5	0	50	15	12	9	9	5	0	0	50	15	12	9	9	5	0	
登録児童数						18	14	12	9	0	0	46	18	14	12	9	0	0	46	18	14	12	9	0	0	46	
主任支援員						1	4	1	1	1	1	11	1	4	1	1	1	1	11	1	4	1	1	1	1	11	
支援員 (主任除く)						3	1	1	1	1	1	7	3	1	1	1	1	1	7	3	1	1	1	1	1	7	
送迎車両						2	1	1	1	1	1	7	2	1	1	1	1	1	7	2	1	1	1	1	1	7	
利用料						3,000円～6,000円 (土曜日1,200円加算)	1	1	1	1	1	5	3,000円～6,000円 (土曜日1,200円加算)	1	1	1	1	1	5	5	3,000円～6,000円 (土曜日1,200円加算)	1	1	1	1	5	
対象学校数						4校	1校	1校	1校	1校	1校	4校	4校	1校	1校	1校	1校	1校	4校	4校	1校	1校	1校	1校	1校	4校	

基準面積・・・児童1人あたり1.65㎡以上

H27.4.1現在登録児童数 466人